

キーワード	発言内容（他の委員の意見）	市の見解・対応
キャッチコピー	<p>第1次計画では、市民にスポーツ振興の仕方がよくわかるようにキャッチコピーをつけた。第2次計画では外すのか</p> <p>国スポは競技力向上もあるが、佐賀県民がいかに健康で長生きできるか、楽しくやれるか、これが一番大切だと思う</p> <p>計画期間が2024年までなので、国スポ全障スポが終わってから1年ありますので、「国スポを契機にみんなでスポーツ」というようなキャッチフレーズで、その後のことを考えながらやっていく。</p> <p>その他、(競技スポーツでは)指導者の育成へのキャッチフレーズ、使いやすい施設開放のキャッチフレーズなどがあれば入れてもいいのではないかと</p>	<p>具体的施策7項目すべてにキャッチコピーをつけることは、かえってわかりにくくなるのではないかと</p> <p>全体を通したキャッチコピーを考える</p>
地域スポーツ	<p>地域スポーツ活動の推進だけ前計画から残っているのが違和感がある</p> <p>各世代については、個人でスポーツしようと思ったら推進できる。ところが、これだけだとコミュニティの再生ということではできないのではないかと感じる</p> <p>地域のスポーツ活動ということでは、市、校区体協の実態を踏まえながら話し合っていた方がいいと考えているので是非いれてほしい</p> <p>高齢者のスポーツの推進については、高齢者が一番スポーツしているのではないと思う。ただ、子どもと一緒にあるとか、障がい者と一緒にというのは少なく、高齢者は高齢者だけという人が多い。</p> <p>地域スポーツ活動の推進は進んでいるように感じている。</p> <p>多様性に対応する仕組みづくりとして、ターゲットを並べる方がいいのでは</p> <p>地域スポーツの推進の表現や体系図の位置は議論が必要かと思うが、</p> <p>地域スポーツについては市内全域を見渡すと各地域によってかなり差があるように感じている。</p> <p>具体的な内容の議論が必要。現計画の中で、各種団体との連携とあるがなかなか現実にはできていないのではないかと</p> <p>その地域のスポーツ活動をどう推進していこうかという視点にたった連携はできていないのが現状ではないかと</p> <p>現計画の具体的な中身の検証をやって、次期計画に盛り込んでほしい</p>	<p>地域のスポーツ活動の推進は、ライフステージに応じて、障害の有無に関係なく、横断的に取り組むものととらえ、体系としては、「ライフステージに応じたスポーツの推進」の中に位置付ける</p> <p>5年間の検証を基に、具体的な取り組みの内容の中で、対策を検討する</p>
SSP	<p>国スポの表現がこれでいいのかどうか</p> <p>県のSSPという言葉（選手のセカンドキャリアのサポートや競技者が佐賀に定着する）が一言も文言として入ってなくてよいか気になる。</p> <p>SSPについては、さらっと触れられている感じがするが、実務段階でどう展開していくのか</p> <p>戸上電機がトップレベルのコーチを呼ぶなど力を入れている。行政としてこういう企業等への援助は少し薄いと思うがいかがか</p>	<p>SSP構想について、県との役割分担が必要であり、市の役割はすそ野拡大と考えているので、「アスリート発掘育成のための支援体制の整備」の中で、すそ野拡大を目指し、（SSPという）文言はその中で織り込んでいく</p> <p>企業への支援については、具体的に検討できていない。プロチームをはじめ企業や実業団もあるので、支援の方法については今後協議する。市の取組としては、広報が中心になると考えている</p>
ジュニア層の育成	<p>トップアスリートが顕著な成績を上げたとしても、今までの国体を見てもその後がじり貧になっている</p> <p>ジュニア層の強化を長期的にどうやって続けていくのか具体的な展開を記載してほしい</p>	<p>ジュニア層については、競技力向上だけでなく、まずは子供のスポーツ推進の中で、スポーツに親しみ運動習慣を身に着けるところから、長期的な視野にたって育てていきたい。指導者の資質向上は継続して取り組む</p>

キーワード	発言内容（他の委員の意見）	市の見解・対応
スポーツ交流の推進	N Z 合宿の際の子どもたちとの陸上交流は非常に良かった。合宿を通して、国際交流やトップアスリートと身近に触れ合えるということを強調してほしい	競技力向上のための支援・連携のトップチームやアスリートとの交流事業実施の中で、現在実施している交流事業を継続させていく
女性	ビジネスパーソンと女性のスポーツ推進とあるが、女性は実施率が低いからテコ入れをするということか、お勤めをされていない女性をイメージしているのかこれだけをみたときに「女性」と記載されているのが少し違和感を感じる。どういうイメージか	女性の実施率が低い理由を分析し、具体的な取り組みの内容の中で、盛り込んでいく
体協	市体協という表記になっているが、いずれ市スポーツ協会になると思うが	市民体育大会が市民スポーツ大会に代わる時点で、校区体協も含めて一緒に名称変更をしたいと、今後校区体協にも提案したいと考えている(林会長)
CM	インターネット上で、国スポを契機に一緒にスポーツしませんかという内容でCM的なものを作成してはどうか	SNSなどを使い、動画を含め情報発信していく
その他	インプットだけでなく、アウトプットの行動まで具体的展開してほしい	次回会議資料で盛り込む